

現役コピーライターが先生になる。
横須賀美術館
「ストラスブール美術館展」ワークショップ
こども広告教室「展覧会に行こう」



東京コピーライターズクラブ(会長：仲畑貴志 以下TCC)は、2012年7月28日(土)に、横須賀美術館にて『こども広告教室「展覧会に行こう」』を開催します。

これは、ストラスブール美術館展に合わせて行うワークショップで、対象は小学校高学年。TCCに所属する現役コピーライターが講師となって、こどもたちと一緒に「美術館に行きたくなる」ポスターをつくります。こどもたちに、言葉で気持ちを伝える楽しさ、コピーワークの面白さを実感してもらいたいと考えています。

主催：横須賀美術館

日時：7月28日（土）13時30分～17時

対象：小学校高学年

人数：30人

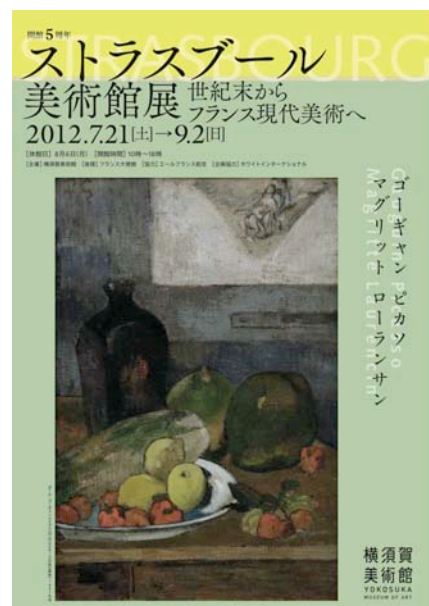
参加方法：事前申込み制。7月14日（土）必着

お申し込み方法等、詳しくは。

横須賀美術館ホームページ

<http://www.yokosuka-moa.jp/>

TEL 046-845-1211（代表）



ポール・ゴーギャン
《ドラクロワのエスキースのある静物》
1887年頃

【このニュースに関するお問い合わせ先】

東京コピーライターズクラブ事務局（担当：矢間、佐藤）

TEL：03-5774-5400／FAX：03-3406-7433／Email：office@tcc.gr.jp／www.tcc.gr.jp

■東京コピーライターズクラブについて

東京コピーライターズクラブ（TCC）は、日本全国で活躍するコピーライターとCMプランナーの団体。1958年に結成された「コピー十日会」を前身に、1962年に発足し翌1963年から毎年秋に「コピー年鑑」を発刊しています。現在、会員は約890名。毎年4月、前年度に実際に使用された広告の中から優秀作品を選出し、その制作者を「TCC賞」受賞者として発表しています。

また「こども広告教室」は毎年、千代田区立番町小学校で6年生向けの授業の一貫として、開催しています。



■横須賀美術館について

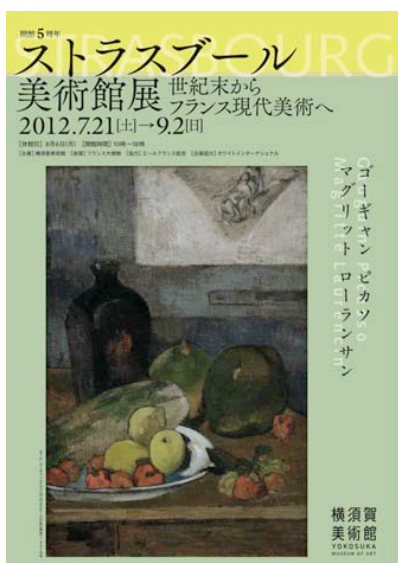
2007年開館。海に面し三方を緑の山に囲まれた、恵まれた環境にある美術館。誰でも気軽に入ることができ、建物の中にも常にまわりの自然環境を感じることができる開放的な美術館です。海側と山側には芝生の広場を配し、正面入り口はやわらかな光に包まれる吹き抜けの一体空間。展覧会を見に来た人や、ライブラリーを利用する人、公園を散策する人などが、立体的に回遊しながら、気軽にアートに出会うことができるような様々な仕掛けが施してあります。



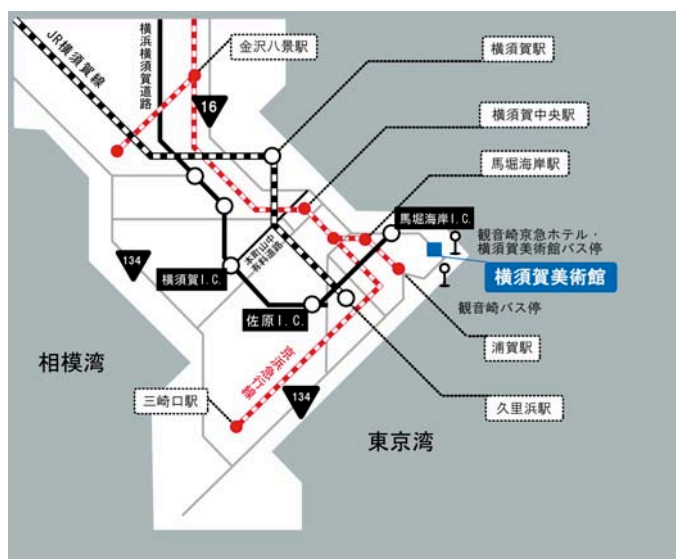
■参考画像



横須賀美術館<外観>



ポール・ゴーギャン
《ドラクロワのエスキースのある静物》
1887年頃



横須賀美術館<アクセスマップ>

※広報等で、参考画像が必要な方は、東京コピーライターズクラブ事務局担当までご連絡ください。
※ちらしの画像をお使いの場合は、作家名、作品名、年代を掲載ください。